

山梨県国民健康保険団体連合会理事会議事録

山梨県国民健康保険団体連合会

1 開催日時

令和7年2月13日（木）午後1時30分～2時22分

2 開催場所

山梨県甲府市蓬沢 1-15-35

山梨県自治会館 研修室 1・2

3 出席者

理事長	塩澤	浩		
副理事長	村上	信行	高村	正一郎
常務理事	小島	徹		
理事	井上	弘之（代）	内藤	久夫
	鈴木	幹夫（代）	望月	智
	小林	茂澄（委）	望月	利樹
	鈴木	昌則（代）		
監事	堀内	富久	渡辺	英之
	小泉	久司		

4 理事会の議事の経過の要領及びその結果

（1）理事総数 11 名中 10 名の出席があった為、理事会は有効に開催された。

（2）理事長挨拶

- ・開催にあたり、一言、ご挨拶を申し上げます。
- ・本日は、役員会を開催いたしましたところ、役員の皆様には公務ご多忙の中、ご出席いただきまして誠にありがとうございます。また、役員の皆様の日頃からのご理解とご協力により、当連合会の業務も順調に執行されているところであり、改めましてお礼を申し上げます。
- ・本日は、当連合会の明年度の事業計画及び当初予算などについて、ご協議をお願いするものであります。
- ・さて、団塊の世代がすべて後期高齢者となる一方で、少子化は歯止めがかからず、生産年齢人口の減少が続いており、国保の被保険者数も激減するなど国保を取り巻く環境はますます厳しさを増しております。このため、国においては、持続可能な社会保障制度の構築を目指した全世代型社会保障改革が進められており、給付と負担の見直しやデジタル技術の進展に対応したサービス提供体制の改革等の取り組みが行われているところであります。
- ・このような中、当連合会は、全国医療情報プラットフォームの構築に掲げられている令和8年度からの予防接種業務のデジタル化に向けて新たに担当係を定めるなど準備を進めて参ります。
- ・また、当連合会は地域における「医療・保健・介護・福祉の総合専門機関」として保険者等のニーズの把握に努め、コスト意識を持って事業展開を図るとともに、役職員一丸となってサービスの維持・向上を図って参りますので、ご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。
- ・本日皆様にご協議いただくのは、議決事項9件であります。

- ・この後、事務局から説明させていただきますので、慎重なご審議を賜りますようお願い申し上げまして、私からのご挨拶とさせていただきますと挨拶があった。

(3) 本会規約第 29 条の規定に基づき、理事長が議長となり議事を開始した。

(4) 本会規約第 34 条第 2 項の規定により、理事 2 名（内藤理事、望月（利）理事）が、議事録署名理事に選任された。

(5) 議案及びその審議状況は次のとおり。

①議案

- ・議第 1 号 山梨県国民健康保険団体連合会事務局組織規則の一部を改正する規則の制定について
- ・議第 2 号 山梨県国民健康保険団体連合会事務処理規則の一部を改正する規則の制定について
- ・議第 3 号 山梨県国民健康保険団体連合会職員服務規則の一部を改正する規則の制定について
- ・議題 4 号 山梨県国民健康保険団体連合会診療報酬審査支払特別会計経理規則の一部を改正する規則の制定について
- ・議第 5 号 山梨県国民健康保険団体連合会健康度測定機器等貸出規則の一部を改正する規則の制定について
- ・議題 6 号 山梨県国民健康保険団体連合会保険者事務共同処理事業規則の一部を改正する規則の制定について
- ・議題 7 号 学識経験者理事及び学識経験者監事の推薦について
- ・議題 8 号 通常総会の招集について
- ・議題 9 号 通常総会に提出する案件について

②審議の状況

- ・議第 1 号から議第 6 号
議第 1 号から議第 6 号までについて、事務局から一括で提案説明があり、採決した結果、全員異議なく原案どおり可決された。
- ・議第 7 号
議第 7 号について、事務局から提案説明があり、採決した結果、全員異議なく原案どおり可決された。
- ・議第 8 号
議第 8 号について、事務局から提案説明があり、採決した結果、全員異議なく原案どおり可決された。

- ・ 議第 9 号

議第 9 号について、議題数が多いため、分割して事務局から提案説明があり、採決した結果、全員異議なく原案どおり可決された。

- ・ 閉会

この議事録が正確であることを証するため、署名する。

令和 7 年 2 月 13 日

議 長 塩 澤 浩

議事録署名理事 内 藤 久 夫

議事録署名理事 望 月 利 樹